

報道関係各位

コロンビア初、45MWhの蓄電プロジェクトを獲得

Canadian Solar Inc.（本社：カナダ・オンタリオ州、CEO：ショーン・クー、NASDAQ：CSIQ、以下「カナディアン・ソーラー」という）は、2021年7月12日、コロンビア初の大規模蓄電プロジェクトとなる、45MW/45 MWhの蓄電プロジェクトを獲得したと発表しました。

このプロジェクトは、コロンビアの鉱山エネルギー省が、傘下のエネルギー鉱業計画局（UPME）を通じて実施した公開入札で落札しました。コロンビア北部の balankeesha 市に建設予定で、45MWh のリチウムイオン蓄電システムで構成され、2023年6月までに商業運転開始予定です。コロンビアのインフレ指数または生産者物価指数に連動した、コロンビア政府との15年間の電力購入契約を締結しています。

balankeesha のプロジェクトは、コロンビア北部アトランティック県の送電網を強化し、将来的な電力供給不足を回避するための政府による取り組みを支援します。また、間欠性電源の信頼性を向上させることで、コロンビアの電力システムにおける再生可能エネルギーのさらなる普及を支援します。

カナディアン・ソーラー会長兼 CEO のショーン・クー博士は、次のようにコメントしています。「この度、コロンビア初の純粋な蓄電プロジェクトの入札においてプロジェクトを獲得したことを大変光栄に思います。このプロジェクトは、当社にとっては、コロンビア及び中南米地域での初の蓄電プロジェクトです。このプロジェクトを獲得できたことは、太陽光発電事業のみならず、蓄電事業においても当社の世界的なプレゼンスを証明するものであり、クリーンエネルギーの市場リーダーとしての当社の地位をさらに強化するものです。当社は、引き続き世界的な蓄電成長戦略を遂行し、世界中のお客様により柔軟で信頼性の高いクリーンエネルギーを提供することを楽しみにしています。」

カナディアン・ソーラー・ジャパン株式会社について

[カナディアン・ソーラー・ジャパン](#)は、カナダに本社を持つカナディアン・ソーラーの日本法人として2009年に設立されました。以来、住宅・産業向けに高品質・高効率な太陽光発電システムを提供しています。2020年には国内住宅設置累計14万棟以上を達成しました。美しい日本の国土と豊かな資源を次世代に残すため、世界での実績とノウハウを活用し、魅力ある製品とサービスを提供し続けます。